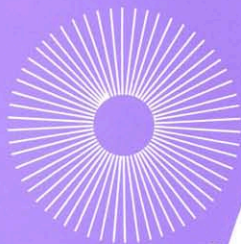


F★グループ ジョイントリサイタル



*group
joint recital*

1994. 11. 10(木) 6:30p.m. フェリスホール

主催 フェリス女学院大学音楽部同窓会
後援 フェリス女学院大学音楽学部

特別出演 音楽学部長 芳野靖夫



東京芸術大学大学院で中山悌一に、西独デトモルト音楽大学でギュンター・ヴァイセンボルンに師事する。1967年の二期会公演ワグナーの「パルシファル」(アムフォルタス)に出演したのを最後に活動の場をコンサートのみに絞り、内外の数多くの優れた指揮者(小沢・マルケヴィッチ・サヴァリッシュ・スイートナー他)オーケストラ(新日フィル・N響・マンハイム響・ケヴァント

ハウス管他)と協演、約1200回の公演にソリストとしてむかえられ日本を代表するコンサート歌手として活躍している。又リサイタリストとしては1967年東京文化会館(小)でのデビューリサイタル以後、東京をはじめ、日本各地、更にヨーロッパでも歌い、多彩な音色を持った力強い声と、どのようなスタイルの音楽にも適応出来る高度な技術、豊かな表現力を賞賛され、いづれも高い評価を得ている。フェリス女学院大学音楽学部教授。

香り高い芸術の秋、御多様中をFグループジョイントコンサートに御来会いただきまして、ありがとうございます。

今回は特に、音楽学部長芳野靖夫教授に特別出演をお願い致しました処、大変こころよくお引受け下さって、この会に華を添えて頂きました。芳野先生には常日頃から、私共Fグループの為に骨身を惜しまぬ御協力を頂いており、合せて深く感謝申し上げます。

今回は又、初めて作曲の作品発表もプログラムに載りました。フェリス発の現代曲をどうぞお楽しみ下さいませ。

出演者に地方へ戻って活躍中の方達の多いのも今回の特徴です。それぞれの地域で、存分に研鑽を積まれるFグループの方々から声援を送りたいと思います。

今後共、どうぞFグループをよろしくお願い申し上げます。

フェリス女学院大学音楽学部同窓会

会長 大島君子

プログラム

【 1 部 】

2 台ピアノと連弾 ————— 永松 貞世、安波 裕子

Mozart : Largo und Allegro Es dur
ラルゲットとアレグロ 変ホ長調

Brahms : Ungarische Tänze No. 4. F moll
No. 6. Des dur
ハンガリー舞曲 第4番 へ短調
第6番 変ニ長調

Saint-Saëns : Le Carnaval des Animaux
動物の謝肉祭より

Introduction et Marche Royale du Lion
序奏とライオンの行進

Doules et Coqs, L'Éléphant,
おんどりとめんどり、象、

Aquarium, Volière,
水族館、鳥かご、

Le Cygne, Final
白鳥、終曲

作品発表 ————— 平井 桂子

4つの小品～2台のピアノの為に

I 前奏曲

II 風の色彩

III 海のように深く

IV カプリッチオ

ピアノ 堀内 陽子、須原 祐子

————— Pause —————

【 2 部 】

ピアノ ————— 田中 美穂

Liszt : Rigoletto (Verdi) - Concerto Paraphrase
「リゴレット」による演奏会用パラフレーズ

Liszt : Hungarian Rhapsody No. 12
ハンガリー狂詩曲 第12番

バリトン ————— 芳野 靖夫

ピアノ ————— 立神 粧子

Beethoven : In questa tomba oscura
小暗き墓場で

: Marmotte
モルモット

: Ich liebe dich
汝を愛す

: Der Kuß
くちづけ

: Adelaide
アデライーデ



永松 貞世

(第24回卒)

フェリス女学院短期大学音楽科
ピアノ専攻卒業。同専攻科修了。
大学では辛島予諸氏に師事。



安波 裕子

(第24回卒)

フェリス女学院短期大学音楽科
ピアノ専攻卒業。同専攻科修了。
大学では宮城令子氏に師事。

2人でデュオを始めたきっかけは、4年前ある素晴らしいデュオコンサートを聴きモーツァルトの美しい響きに、感動した時からでした。

フェリス女学院音楽科ピアノ科時代、共に学びながらお互いの存在がほとんど記憶になかったもの同士がこうやってデュオを組み演奏をしている事に不思議な縁を感じています。全く性格の違う2人が一つの音楽を創っていくという事は本当に面白いものです。デュオをする事によりひとりで気付かない所が解ってきたり、お互いに自分にはないものを吸収し合え、又相手の知らない部分が見えてきたりと多くの事を学べる幸せな時を今しみじみと味わっています。今回のプログラムは皆様に楽しんでいただける様にと思い組んでみました。



平井桂子

(第33回卒)

フェリス女学院短期大学音楽科作曲専攻卒業。同専攻科研究科修了。岡島雅興先生に師事。

六月の始めにこのコンサートのお話を頂いてから、八月の末に譜面を書き上げるまで、猛暑と共に未だ聞こえぬ音をひたすら求め続けた三カ月間でした。

このような作品発表は周囲の方々の協力なくしてはあり得ないことで、今日、お聴き下さる皆様始め二ヶ月という短い練習期間にも関わらず、譜面から生きた音を響かせて下さったお二人のピアニストに心から感謝致します。



田中美穂

(第40回卒)

フェリス女学院短期大学音楽科、同研究科を首席で卒業。卒業演奏会、神奈川県立音楽堂新人演奏会出演。在学中、新ヴィヴァルディ合奏団と共演。学内特別演奏会室内楽ピアニストに抜擢。東京芸術大学音楽学部ピアノ科修了。幕張シンフォニーオーケストラと共演。全日本演奏家協会オーディション合格。同推薦コンサート出演。今年6月愛媛県にてソロリサイタルを行い、テレビにて中継される。演奏活動の傍ら、後進の指導に力を注いでいる。

河野元、辛島輝治、西川秀人、井上道子、ヘルムート・ロロフの諸氏に師事。

今年はヨーロッパに行っていました。ヨーロッパは生活が音楽です。なにもかもが芸術です。異国の空気にそして音に触れ、今もすてきな気分にも包まれております。

このすてきなホールにはいると、再びあの感動が蘇ります。余韻の残っている今、母校にて演奏する機会を与えられました事を心より感謝いたします。

演奏者プロフィール

◆ 堀内陽子 (第31回卒)

フェリス女学院短期大学音楽科ピアノ専攻卒業。同専攻科研究科修了。手塚敏子先生に師事。

◆ 須原祐子 (第33回卒)

フェリス女学院短期大学音楽科ピアノ専攻卒業。同専攻科研究科修了。手塚敏子先生に師事。

